

3. 北関東（地域別調査機関：（株）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	コンビニ（経営者）	・この長雨も最悪のまま秋雨前線になっても大丈夫なような対応はもう打っている。花火大会や地区の行事、秋祭りなど、いろいろ行事があるので、きめ細かく、積極的な品ぞろえで対応をすれば、数字は伸びる。
		一般レストラン（経営者）	・高速道路料金引下げ、定額給付金に関連したプレミアム付き商品券の有効期間が迫り、県外、地元客共に伸びている。
	やや良くなる	スーパー（店長）	・来客数が増えているので、当店としては楽観視できる。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕（従業員）	・売上がここ数か月回復してきている。
		観光型ホテル（営業担当）	・先の予約は鈍いが、インターネットでは当日まで売れるほど予約が間際化している。先読みは難しいが夏休み、秋の紅葉と本格的な観光シーズンを控え、更なる伸びを期待している。
変わらない	都市型ホテル（経営者）	・予約状況は徐々に好転している気配があるが、市内宿泊施設全体が低価格路線になり宿泊料金の値崩れが起き始めている。	
	旅行代理店（支店長）	・9月は大型連休があり、海外を中心に予約が顕著で、法人についても動きが出てきている。10月も秋の旅行シーズンだが、新型インフルエンザの復活、サーチャージがどうなるかが心配である。	
	商店街（代表者）	・非常に物が動かない現状のまま推移しそうである。	
	商店街（代表者）	・夏休みから秋にかけての行楽シーズンに期待したいが、個々の財布のひもはなかなか開かない。	
	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・総選挙のある年は景気が悪くなると言われている。また暑さが本番になってくるので、外にでる人は少なくなり、買い控えが多くなる。	
	百貨店（営業担当）	・ここ数か月、売上が前年比で1割くらい落ちている。この傾向はずっと変わっていないので、良くなる見込みはない。	
	百貨店（販売促進担当）	・半年前と比べて製造業や銀行等の四半期決算がやや良くなってきているが、流通、特に消費が回復するのはまだ4、5か月は先である。	
	百貨店（販売促進担当）	・衣料品関連は、晩夏、初秋品の動きが鈍く、今後も引き続き厳しい状況となる。	
	スーパー（経営者）	・競合店の価格が更に低下しているため、価格競争が進行する。	
	コンビニ（経営者）	・例年だと1年を通して夏が1番良いが、今年は梅雨明けが遅く期待できない。	
	コンビニ（店長）	・イベントやセールがなければ特別売上が増えることはなく、客は買うものを極端に減らしたりもしていないので、当店の状況はあまり変わっていかない。	
	家電量販店（営業担当）	・今は主力の家電商品がない。パソコンも前年比80%と苦戦している。エコ家電は3月までの景気対策であり、今後も施策を期待している。	
	乗用車販売店（販売担当）	・今後2、3か月先に、中古の輸入車の販売状況は変わる要素がないのでこのまま悪い状態で推移する。客は中古の輸入車の優遇措置が無い限り、話に乗ってこない。当分の間は国産車におされ気味で、良くない。	
	乗用車販売店（営業担当）	・新車はもちろん低価格の中古車も積極的にアプローチするが、ユーザーの反応がなく、販売台数につながらない。厳しい状況が続いている。	
	乗用車販売店（営業担当）	・エコカー減税や補助金の効果が段々なくなってきており、販売量増加の要因がない。	
	自動車備品販売店（経営者）	・良くなる材料があまり見当たらない。最寄りの工場等が海外に移転する話や、リストラの話が非常に多く、先々の不安材料となっている。	
	住関連専門店（仕入担当）	・総選挙までは不確定要素が多く、消費の底上げにつながる要素が見付からない。	
	住関連専門店（開発業務責任者）	・株価が不安定であり、先行き不透明な要素が多く個人消費も減退している。	
	都市型ホテル（支配人）	・前年より宿泊の予約状況が悪く、レストラン、宴会などの夜の会食も減っている。今後もこの状況のまま推移していく。	
タクシー運転手	・客が増えそうにもない。		

観光名所（職員）	・企業の景況感の改善が個人には波及しづらい状況が続いていく。
遊園地（職員）	・高速道路料金引下げにより休日の商圏が広がりつつあることはプラス要因としてとらえられる。しかし、一般家庭の所得減少によるレジャー支出抑制の影響が大きく、もうしばらくは消費単価の大幅な伸びが期待できない。
ゴルフ場（従業員）	・来場予約数が増えない。
ゴルフ場（支配人）	・リゾートコースなので例年の暑さが戻らないと予約が伸びない。周辺の夏場料金は非常に安く、料金面でも集客に苦慮している。
競輪場（職員）	・他場の記念競輪等、前年度と比較しても売上が伸びず、マイナス傾向にある。
その他レジャー施設 [アミューズメント] （職員）	・少し良くなってきているが、来客数、単価共に良くなることは難しく、どちらかがプラス、どちらかがマイナスになりながら、多少は良くなる。
美容室（経営者）	・これから夏に向かってカットの客が増えるが、単価は上がり、売上は停滞気味となる。
設計事務所（所長）	・現状が急に変化するとは思われない。設計依頼の話があったが、どうも信用できない。そうした状況を的確に判断する必要がある。
設計事務所（所長）	・景気が良くなってきたのではなく、相変わらず底辺の厳しい状態が続いている。景気が良くなってきたと感じているのは、ごく一部の限られた分野だけである。雇用状況の悪化はまだ続くし、景気が上向くことは期待できない。
設計事務所（所長）	・今月イベントを行ったが、平日の客数とあまり変わらず期待できなかった。決算月に向けて8、9月と計画を立てていかなければならないとかなり厳しい。
住宅販売会社（経営者）	・景気の底入れが実感できない。
住宅販売会社（従業員）	・新規情報量が増えないため、受注量の増加も見込めない。
やや悪くなる	
一般小売店[乳業] （経営者）	・持ち直す要素が見えないので、さらに景気の落ち込みもある。
一般小売店[家電] （経営者）	・先の見通しが見えてこない以上、余分な出費を控える消費者に購入意欲は出るはずもない。
一般小売店[酒類] （経営者）	・高額品が売れず低価格商品に偏っているのが本当に悪い。
百貨店（営業担当）	・2～3か月先はまた厳しくなる。早くても10月までは厳しい状況が続く。
スーパー（統括）	・単価の下落は一時止まるかには見えだが、この先まだ下がるのが予測され、更なる経費削減や合理化策への対応が迫られている。
衣料品専門店（店長）	・新興住宅地に今月末にオープンしたショッピングモールの影響があり、既存の中心市街地の商店街や商業施設は厳しい。
家電量販店（店長）	・エコポイント関連の商品が好調に進み、その他の商品に消費者の購入マインドが湧き上がれば良いが、総選挙も控えており消費行動がどの様に変化するか、不安要素が強い。
乗用車販売店（管理担当）	・夏季ボーナスの減額による消費マインドの低下が懸念される。電気自動車発売に伴う相乗効果はあまり見込めない。
高級レストラン（店長）	・一部景気の下げ止まりが言われているが、地方の外食産業は下げ止まるまでにさらに半年くらいのタイムラグがあり、まだまだ厳しい状況が続く。
一般レストラン（経営者）	・8月は客の動きが読みにくく、9月以降は予約も少なく非常に悪そうである。
スナック（経営者）	・人通りが少なくフリー客が増えないのに加えて、先の宴会予約の動きが全くない。まだまだ悪くなりそうである。
通信会社（経営者）	・エコポイントや助成対象の一部の商品が一時的に売れているだけにすぎない。補助金が打ち切られた時から一気に冷え込む。
ゴルフ場（業務担当）	・来客数は前年より増加しているが売上が伴わない。客単価の減少が続いている。客のニーズは安くプレイできる方に傾いている。今の状況では経営環境が決して良くならない。秋口の取り込みについても春より鈍っており、秋の3か月の景気は鈍い。売上、来客数を確保するのは難しい。固定費は下がらないので、環境は悪化する。
その他サービス[自動車整備業] （経営者）	・古い車の車検が今年に入り好調だったが、高齢の顧客の車離れや普通車から軽自動車へシフトする顧客が増えて、今月から在庫量が徐々に減っている。

		<p>その他サービス〔立体駐車場〕（従業員）</p> <p>・隣に駅前の商業施設のビルができて、そちらの駐車場の管理も当社で行うようになり、相乗効果の部分でやや期待はできるが、電器専門店が7割くらいを占めるビルなのでそちらの売上は左右される。当社の駐車場も現状では伸び悩んでいるので、やや悪くなる。</p>
	悪くなる	<p>商店街（代表者）</p> <p>・景気が月を追うごとに悪くなっており、購買力が落ちてしまっている。これから先がどうなるかとても不安である。</p> <p>一般小売店〔衣料〕（経営者）</p> <p>・地元大手企業の立地する地域では、大分工事関係者が辞めて、商店街等を形成することができなくなる状況である。</p> <p>コンビニ（店長）</p> <p>・商環境への悪化が早すぎて、大変戸惑っている。市街地迂回道の整備が進み、街中への客の流入はさっぱりである。今後はオープンした近隣ショッピングタウンの影響が出て悪くなる。</p> <p>都市型ホテル（スタッフ）</p> <p>・今後3か月の予約状況では、昨年に比べ月平均900名ほど不足している。昨年市内に新しく進出してきたホテルがあと7～8か月で閉鎖を余儀なくされるという非常事態になっている。今後、当ホテルもよほど単価を下げたやっていかないと、先行きが心配である。</p> <p>タクシー（経営者）</p> <p>・全体的に動きが悪いので、この先も悪い。</p>
企業 動向 関連	良くなる	<p>その他製造業〔環境機器〕（経営者）</p> <p>・通常の仕事に加え、ものづくり中小企業製品開発支援事業補助金の結果次第では、もっと良くなる。</p>
	やや良くなる	<p>食料品製造業（営業統括）</p> <p>・円高も経済状況もやや回復の兆しが見られ、し好品の状況も若干改善が見込まれる。</p> <p>一般機械器具製造業（経営者）</p> <p>・前年比で見た受注高は3月を底として徐々に回復していて、今月は55%となっている。9月以降は60%くらいとなる模様である。</p> <p>電気機械器具製造業（経営者）</p> <p>・9月から客先で新機種の生産が予定されている。</p> <p>輸送用機械器具製造業（経営者）</p> <p>・例年8月は稼働日数が少ないため、若干落ちるのは例年通りだが、9、10月は大分受注量等が増えてきそうであり、若干良くなる。</p>
		<p>出版・印刷・同関連産業（営業担当）</p> <p>・仕事の的には昨年と同じくらいである。</p>
		<p>窯業・土石製品製造業（経営者）</p> <p>・年末の季節商材の見込みはあるが、他の見込みが全くない。</p> <p>金属製品製造業（経営者）</p> <p>・値引きすれば仕事はあるが、これ以上の値引きは出来ない。安くなったら出来ないと言っている状況である。</p> <p>金属製品製造業（経営者）</p> <p>・当分は現状の悪いままで変わらない。</p> <p>一般機械器具製造業（経営者）</p> <p>・秋から回復に期待はあるが、明確な増産情報は無い。</p> <p>一般機械器具製造業（経理担当）</p> <p>・ものを作るということがなければ良くなる。</p> <p>輸送用機械器具製造業（総務担当）</p> <p>・全世界的に見ても在庫調整が一巡している。ただし、10月以降の受注はまだ不透明感が強い。</p> <p>輸送業（営業担当）</p> <p>・テレビショッピング、インターネット通販等の消費財は動きが良い状況だが、機械、工具等の生産財はほとんど動きがない。荷主により色分けされ厳しい部分も出てきている。</p> <p>金融業（経営企画担当）</p> <p>・景気悪化や将来への不安からか、消費者の財布のひもが固くなっており、消費に向かわない。</p> <p>新聞販売店〔広告〕（総務担当）</p> <p>・広告の中でもチラシは比較的景気に敏感に反応してきたが、現在の低迷状況を見るとどの業種も上向く気配は見られない。飲食業でも外食する家族が減っていると聞いており、厳しい状況は今後も続く。</p> <p>経営コンサルタント</p> <p>・引き続き水面下で経営立て直しの取組みが進行しており、整理淘汰される企業が続出することが予想される。</p> <p>社会保険労務士</p> <p>・業績の更なる悪化は止まりつつあるが、今後について売上、利益等が上向くと計画している事業所がない。</p> <p>その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）</p> <p>・取引先の販売量は更に増加すると思われるが、情報化投資は今後も抑えられる。</p>
		<p>化学工業（経営者）</p> <p>・取引先、周辺企業共にこんなに続けて休んでもいいのかというほどの夏休みを取っている。当社も各自勝手に休んでよいという雰囲気である。仕事に支障が出ないのが辛い。</p> <p>電気機械器具製造業（経営者）</p> <p>・いまだに受注が伸びず、短期、小ロットなものばかりで、将来に対する見通しが全く無い。</p>
	変わらない	
	やや悪くなる	

		電気機械器具製造業（経営者）	・取引先が海外生産を加速し、国内で作るのを止めようとする動きがかなり出てきている。日本ではなく主に中国で生産しようという形で計画を立てており、国内工場の閉鎖があちこち相次いでいるので、受注を確保するのが非常に厳しくなっている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・公共事業の仕事が多少受注出来たものの、内容的には厳しい。受注や生産量が上向きには、民間の設備投資が増えることが必要不可欠である。
		金融業（総務担当）	・手を尽くした感のある経費削減についても、更なる削減を求められている。どこまでやらないといけないのか頭を悩ませている。
	悪くなる	食料品製造業（製造担当）	・原油価格の高騰が気になる。大豆も2008年度の相場最高値ものがまだあり、依然として高値で推移している。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	・前年より悪くなっており、良くなる要素もない。
		その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・制度融資でつないできたが、販売不振が響きよいよ倒産に至るケースが現れ始めた。今後また苦しくなる企業が出てくる。
		建設業（総務担当）	・相変わらず安値受注の状態が続いている、工期延長による入金が遅れが資金繰りを大変にしている。金融機関からの追加融資を受けられないのも影響が大きい。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（営業担当）	・車、半導体などの輸出関連部門では在庫調整が進み、工場稼働が始まっている。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・飲食、会合関係のサービス業務の募集は非常に目立つところだが、全般的には電機関係、自動車部品関係の製造業の見込みがまだ薄い。請け負っている住宅関連等でも非常に住宅着工が遅れているようである。また、ギフト商品が今月、来月持ち直すので上向き傾向であるが、全般的に単価は低いので変わらない。
		人材派遣会社（社員）	・取引先の宿泊施設は、6月は非常に集客が弱く、7、8月も前年比で落ちている。一部の地域は前年を若干上回る稼働率でそれほど悪くなっていない。
		求人情報誌製作会社（経営者）	・例年夏のシーズンになると、パート、アルバイト等の求人が多くなり、求人募集広告の件数が増えるが、今年は極端に少ない。
		職業安定所（職員）	・基幹産業である製造関係の動きがあまりない。
		職業安定所（職員）	・求人倍率の低下が続いており、雇用環境が落ち着いていない。
		民間職業紹介機関（経営者）	・求人をけん引する製造業において、大手企業では明るい情報が目立ち始めたが、同業種でも状況がはっきりと分かれ、偏った回復基調にある。リストラを決断する企業も後を絶たず、全体として明るい方向には向かっていない。
	やや悪くなる	人材派遣会社（経営者）	・これから人材派遣業が残れるか不安でたまらないという状況である。
		学校〔専門学校〕（副校長）	・高校生の就職に対する危機感は例年にない。求職者のうち就職できない生徒に対する進路実現をどうするか大きな問題である。
悪くなる	-	-	